

デジタル教科書構成案／地理的分野

第2部 第2章 第2節 ヨーロッパ州

第2節の問い ヨーロッパ州では、国どうしの結び付きが強まることによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。

評価規準例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ヨーロッパ州の地域的特色を自然環境、文化、産業の特色に着目して大観し、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。	国どうしや他地域との結び付きに着目して、EU 統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	日本との比較を交じえながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心を持ち、地域的特色及び EU 統合や文化の多様性に関わる課題を意欲的に追究しようとしている。

展開例

項 目	学習課題	本時の目標	指導のポイント
1. ヨーロッパ州の 自然環境	ユーラシア大陸の西部に位置するヨーロッパ州では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	(1) ヨーロッパ州の地形の特色を、地図や主題図の読み取りを通じて理解できる。 (2) ヨーロッパ州の気候の特色を、海流と偏西風の影響から考察できる。	・ヨーロッパの山地・山脈の分布と、アルプス山脈の北と南で異なる地形の特色を理解させる。 ・ヨーロッパの気候は、海流と偏西風の影響で緯度のわりに温暖であることを、資料の読み取りから考察させる。
2. ヨーロッパ 文化の 共通性と多様性	多くの国々が集まるヨーロッパの文化には、どのような共通性や多様性があるのだろうか。	(1) ヨーロッパ州では、キリスト教による文化の共通性がある一方で、多くの民族が暮らしていることで文化の多様性もみられることを理解できる。 (2) キリスト教の宗派と言語の分布には関連性があることが考察できる。	・ヨーロッパ州の文化の特色を、地理的広がりや歴史的背景も踏まえて理解させる。 ・ヨーロッパ州の宗教と言語の特色を、共通性と多様性の両面から考察させる。
3. EU の成り立ち とその影響	ヨーロッパでは、国境を越えた結び付きが強まることにより、人々の生活にどのような変化が見られたのだろうか。	(1) EU 誕生までの経緯や、成立によってもたらされた国家間の結び付きを理解できる。 (2) EU 結成の背景と統合による人々の生活の変化について考えることができる。	・EU 加盟によって加盟国や周辺国にもたらされる影響について理解させる。 ・EU 設立の理由について考察し、文章などで説明させる。 ・EU 統合により、人々の生活にもたらされた変化について考察させる。

4. ヨーロッパの農業とEUの影響	ヨーロッパの農業には、地域によってどのような特色があり、EUによる統合によって、どのような変化が生じたのだろうか。	(1) ヨーロッパ州の農業の地域差を理解し、食料自給率が高い理由を考察できる。 (2) EUの取り組みがヨーロッパ州の農業にもたらした影響を考察することができる。	・ヨーロッパ州の農業の特色や地域差を、自然環境と関連させて理解させる。 ・EUがヨーロッパ州の農業にもたらす影響について考え、文章などでまとめて表現させる。 ・ヨーロッパ州の農業についてEUとの関係に関心を持ち、考察させる。
5. ヨーロッパの工業とEUの影響	ヨーロッパの工業にはどのような特色があり、EUの統合によって、どのような変化が生じたのだろうか。	(1) ヨーロッパ州の工業の特色と、EUの統合が工業にもたらした影響と課題を理解できる。 (2) EU加盟後に東ヨーロッパでみられる変化を資料から読み取り、その背景が考察できる。	・ヨーロッパ州の工業の特色を、歴史的背景とEU統合による変化も踏まえて理解させる。 ・ヨーロッパ州の工業にEU統合がもたらした影響をとらえ、それぞれの地域で起こっている変化について理解させる。
6. EUが抱える課題	統合を進めてきたEUでは、どのような課題が生じているのだろうか。	(1) EUが現在抱える経済格差の問題を、地理的広がりや歴史的背景からとらえ、理解できる。 (2) EUが模索する新たな統合の在り方について考察できる。	・EUの拡大に伴って、原加盟国と新規加盟国との間に生じている課題や問題点について理解させる。 ・現在のヨーロッパ諸国が抱える課題をEU統合の側面から考察し、表現させる。 ・ヨーロッパ州が抱える課題に関心を持ち、今後のEUの在り方について考えさせる。